

安全衛生方針

Computacenter は、合理的に実行可能な限り、従業員、顧客、サプライヤー、請負業者、訪問者、一般市民に対する安全衛生のリスクを排除および/または低減するための環境を作り、維持することを方針としています。

安全衛生への取り組みは、危険の特定と管理、事故の防止、特に個人の健康障害、怪我、設備や財産への損害を伴う事故の防止に基づくものです。また、ニアミス報告（安全でない行為や状態の特定）も、将来の事故を回避するために不可欠な方法であると Computacenter が認識しているため、調査されます。このアプローチは、効率的な事業運営の重要かつ不可欠な部分です。

Computacenter は、一般的な安全衛生方針があるだけでは不十分であり、関係者全員がポリシーの実施における責任を認識することがより重要であると認識しています。すべてのラインマネージャーは、安全な作業方法と作業条件の手順を含むポリシーが、各自の責任範囲内で確実に実施されるようにしなければなりません。

上記の取り決めに加え、Computacenter は以下のことを行うものとします：

- 安全衛生パフォーマンスの絶え間ない継続的な改善文化を維持し、全従業員が安全行動の模範となるよう奨励します。
- 安全衛生に関する従業員と経営陣の参加と協議の促進をします。
- 安全衛生方針の実施と維持を確実にするために、資金、設備、人員、時間といった形で必要なリソースを提供します。
- Computacenter は、オンライン法令遵守登録を維持および監視し、これには法的要件およびその他の法定要件を満たすためのコミットメントが含まれます。
- Computacenter の健康、安全、環境（CC HSE）部門は、方針と H&S 改善目標の設定に責任を持ちます。

従業員は、自らの安全衛生と、自らの行為または不作為によって影響を受ける可能性のある他者の安全衛生に合理的な注意を払うものとします。また、全従業員は、本方針を遵守しなかった場合、懲戒処分を受ける可能性があることを理解しています。



マイク・ノリス

CEO（最高経営責任者）

2024年1月